

科目名 (英文表記)	経済学・分析手法Ⅲ (ビジネスエコノミクス) (Economics and Analytical Methods III)		
科目区分	基礎科目	単位数	2 単位
担当教員名	宮崎 義久 (非常勤講師)	ナンバリング	MBA_C_EA 6231
研究室番号	なし	研究室電話番号	なし
Eメール・アドレス	frontier-spirit-21-y.m@nifty.com		
授業の内容及び方法： 次頁以降に記載			
授業の目的：			
<p>「ビジネスエコノミクス」は、ビジネスの現場で起こっている様々な現象を経済学的手法を用いて理解し、その新たな見方を提供する学問である。本授業では、新聞やニュースなど身近なテーマを素材として、個々のケースを論理的に掘り下げてみることで、現代のビジネスや経済を見る眼を養うことを目的とする。同時に、経済学の分析手法を理解しつつ、それがどのように現場で応用可能であるかを自ら考え、参加者同士で共有・議論し、発展的な思考力を身につけてもらいたいと考えている。</p>			
到達目標：			
<ul style="list-style-type: none"> ・ (主たる目標) 新聞やニュースでの出来事がどのような問題に直面しており、どのような背景で起こっているのかを経済学的な観点から読み解く。 ・ (従たる目標) 自らの事業や仕事内容を踏まえて、経済学的な視点からビジネスの世界の現象を分析・評価するための力を身につける。 			
使用教材：			
<p>教科書は、伊藤元重『ビジネス・エコノミクス (第2版)』日本経済新聞出版、2021年を使用する。参考文献等は必要に応じて適宜紹介する。また、経済学の基本を学習したい場合は、伊藤元重『はじめての経済学〔上〕・〔下〕』日経文庫、2004年を参照せよ。</p>			
成績評価の方法：			
<p>成績評価は、以下の項目および割合に基づいて行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出席：0% (但し、5 モジュール (10 時限) 以上の出席が必須) ・ 講義への貢献度と課題：60% (具体的な課題は授業時に説明する) ・ 最終試験：40% <p>評価に不服のある場合には、不服申立書を以て、教務委員長に申し出ること。</p>			
履修上の注意事項：			
<p>受講にあたっては、新聞やニュースで日々の経済事情について疑問を持ち、批判的な視点で物事を読み解こうとする姿勢が大事である。なお、履修者数に応じて、講義の進め方などが変更になる場合があるので留意すること。</p>			